

「受ける」だけの研修ではもったいない…

「体験×活用」型の主体的・対話的で深い 教職員研修 ～授業と研修は相似形～



子どもの学び（授業・家庭学習）

探究の学習過程

児童生徒自身がサイクルを回せるように、学び方や見方・考え方等は
何度も指導・支援（引き出す）

課題設定（先生が決める、児童生徒が選択、児童生徒
が設定等）

計画（方法、時間、学習形態等）

情報収集

- ・教科書、資料集から（正確な情報を
できるだけ多く）
- ・必要に応じて他者参照、本・
インターネット、生成AI等

整理・分析

- ・比較、分類、多面（角）的等の視点で
（思考）
- ・シンキングツールも必要に応じて活用

まとめ・表現
・自分事として
アウトプット
・相手意識をもって

※各ステップでは、学習の基盤となる資質・能力（情報活用能力、言語能力、
問題発見・解決能力等）や見方・考え方を発揮させることで“深い学び”に！

「体験×活用」型研修で

- ☑研修内容を習得 だけでなく…
- ☑クラウド環境での学び方、活用方法を体験
- ☑探究の学習過程に沿った学びを体験

☑授業づくりに、校務に、校内研修に 活かす
⇒ 日々の実践により変化が生まれる

- ◎今日の学びを早速、日々の取組みに活かそう！
- ◎実際にやってみたら、こんな効果（変化）が！
- ◎〇〇について関心が高まったので、
他にも情報収集してみよう！

勉強になった
ためになった
来てよかった



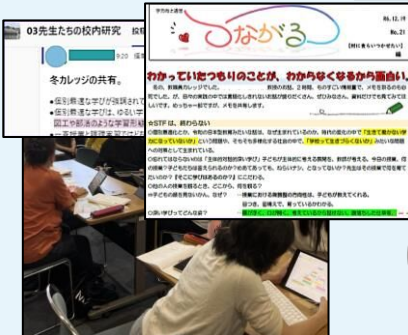
大人の学びも子どもの学びも
基本構造は同じ（相似形）

大人の学び（研修・授業研究）

サイクルは研修後も続く



課題設定・計画



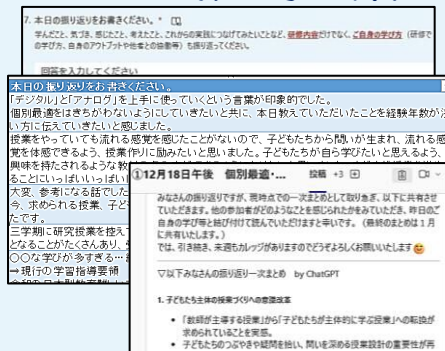
まとめ・表現

主体的・対話的で深い研修の実現のために…
クラウド活用+
探究の学習過程に沿った
「体験×活用」型研修



情報収集

振り返り・評価



整理・分析

